



平成27年5月11日

各位

会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ
代表者名 代表取締役社長 伊東 龍也
(コード番号:3032 名証セントレックス)
問合せ先 取締役 経営管理本部長
大井 康生
(TEL. 048-851-3111)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成26年5月12日に公表した平成27年3月期の通期業績予想と本日公表の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想と実績値との差異について

1. 平成27年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,500	65	31	24.99
実績値 (B)	4,268	18	25	20.79
増減額 (B-A)	△232	△47	△6	
増減率 (%)	△5.2	△72.3	△19.4	
(ご参考)前期実績(平成26年3月期)	4,312	△69	△115	△93.10

(注) 営業損益につきましては、為替の変動等により損益が影響することから誤解を与えるリスクを考慮し開示しておりません。

2. 差異の理由

当連結会計年度においては、更なる円安の影響により輸入商材に対する受注が大きく減少する厳しい状況の続くなか、上半期は消費税増税による購入客数減少等もありました。

一方、下半期からは売上も徐々に回復し収益等の改善にも努めてまいりましたが上半期の落ち込みを回復するまでには至らず、前回公表した連結業績予想を修正することといたしました。

(売上高)

上半期は、消費税増税ならびに円安の影響から売上高は大きく落ち込みました。その厳しい状況の中であって下半期は中古クラブを中心に売上高が回復してまいりましたが、前回発表予想数値を2億3千2百万円減少し42億6千8百万円に修正することといたしました。

(経常利益・当期純利益)

上半期は、売上減少による収益を圧迫する厳しい状況が続くなか、下半期からは販促活動の内容を変更し収益改善に努めてまいりましたが、円安による落ち込みを回復するまでには至りませんでした。その結果、経常利益は前回予想数値を4千7百万円下回る1千8百万円、当期純利益は前回予想数値を6百万円下回る2千5百万円に修正することといたしました。

※ 平成27年3月期の業績の詳細につきましては、本日公表の「平成27年3月期 決算短信」をご参照ください。

以上